

編集後記

皆様こんにちは。徐々に日が短くなり、寒さが増してきて季節の変化を感じるようになって参りました。

本号の特集は「角膜知覚を極める」という極めて興味深いタイトルです。私事の話からで恐縮ですが、私は角膜疾患がとても苦手で、幸い大学病院に勤務しているのですぐに専門の先生に相談できるという安易な甘えもあり、反省しきりです。その私がここまで角膜に関する論文を真剣に熟読したのは、お恥ずかしながら眼科医になって初めてです。

角膜、知覚、神経という極めてシンプルな結びつきですが、このような特集はみたことがありません。今後、神経眼科学研究の進むべき道のひとつは“痛み”，すなわち知覚神経だといわれています。そのため、神経眼科の世界にも TRP (transient receptor potential) の話題はしばしば登場しますが、常に大脳皮質や脊髄神経の研究に目が向いていたところ、研究材料が目前にあることに気がつきました。しかも共焦点

顕微鏡を用いると、ここまで鮮明に直視下で生体の神経の正常構造やその異常が観察できるのは角膜だけであろうと感動しております。今後、積極的に角膜知覚の研究に参加させて頂き、知識を広げたいと考えを新たにしております。眼瞼痙攣の原因の一部もここにあるのではないかと考察されますし、今後の診断、治療の一助になればとも思っています。

また、特集に続き、総説は「角膜における血管・リンパ管抑制について」、さらに原著論文は「非外傷性角膜穿孔症例の原因と治療」についての検討が掲載されており、まさに本号は真の角膜特集保存版であります。

続いて症例報告も網膜、外傷、神経眼科と多岐にわたり、白内障手術のトラブルシューティングも明日からの診療、手術から役に立つ内容となっています。是非ご一読下さい。

(石川 均・記)

編集：富田剛司・坪田一男・後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均
編集顧問：所 敬・小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治・飯島裕幸

「眼 科」 第62巻 第12号 11月号

2020年11月5日発行（毎月1回5日発行）

定価（本体2,800円＋税）

年間講読料金 定価（本体42,100円＋税）

〔年間13冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 福田商店 Tel 06 (6941) 5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。